

# 日本の漁業管理の現状と課題

勝川俊雄@三重大学

<http://katukawa.com/>

## 国内メディアは魚離れの心配

Financial JAPAN

『魚離れ』をストップせよ！  
魚食こそが日本再生への道



東京海洋大学の公開講座であるフィッシング・カレッジ（**グロを産む日**（つり人社）なる本が、折りからの日本の

2009-06-17

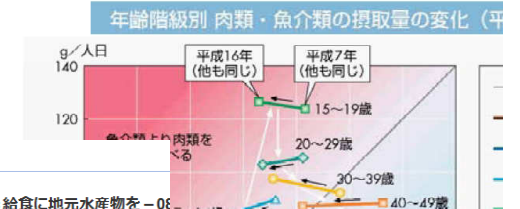
魚離れ、子どもの発育に影響も＝給食に地元水産物を－08

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20090515-00000042-iii-po>

石破茂農水相は15日の閣議に2008年度の「水産の動向」(水産)子どもの**魚離れ**に歯止めが掛からず、摂取量は過去10年で2割の減少が健全な発育に影響を及ぼしかねないとの研究成果を踏、た水産物を利用するなどの取り組みを求めた。白書によると、国長年減少しており、特に20歳未満では過去10年で2割以上も減少移しているため、06年に肉の摂取量が魚を初めて上回った。減少

第2節 急速に進む「魚離れ」 ～魚食大国に翳り～  
(1) かつてない「魚離れ」が起きている

○平成7年から16年までの1人1日当たりの魚介類・肉階級で、肉類が総じて横ばいの中、魚介類は減少。かつ「**離れ**」が顕在化。



## 海外メディアは、絶滅の心配

asahi.com

トップ ニュース スポーツ エンタメ ライフ ショッピング プレミアム トピックス  
社会 ビジネス 政治 国際 文化 サイエンス 社説 コラム 天気 交通 動画 マイタウ  
現在位置: asahi.com > ニュース > 国際 > ヨーロッパ > 記事

### 「本マグロを絶滅危惧種に」欧州委提案 日本への影響も

2009年9月9日 23時1分

ソーシャルブックマーク

【ロンドン＝有田哲文】欧州連合(EU)の欧州委員会は9日、大西洋産のクロマグロ(本マグロ)を野生生物フシントン条約の対象に加えて絶滅危惧(きぐ)種として扱うことを加盟国に提案した。クロマグロはトロが魚。日本は世界でとれるクロマグロの約8割を消費しており、今後の議論の進展によっては大きな影響が出る。



ユゴンなど」に開かれるリーグで開かれている希少動物の保護に関するフシントン条約として、欧州連合(EU)が提案したヨーロッパウナギの輸出規

WWFのご案内 WWFの活動 お知らせ 活動へのご参加・ご支援 法人の皆様へ  
トップページ > WWFの活動 > 海洋 > 活動情報 > 2006年 > 2048年までに食卓から魚が消える？

WWFの活動 > 2048年までに食卓から魚が消える？  
2006年11月8日  
40年後には魚介類が食べられなくなるかもしれない、という分析積れました。漁業資源が枯渇するのを食い止めるために、日本の小売店の流通、取り扱いが、今後ますます求められることとなります。

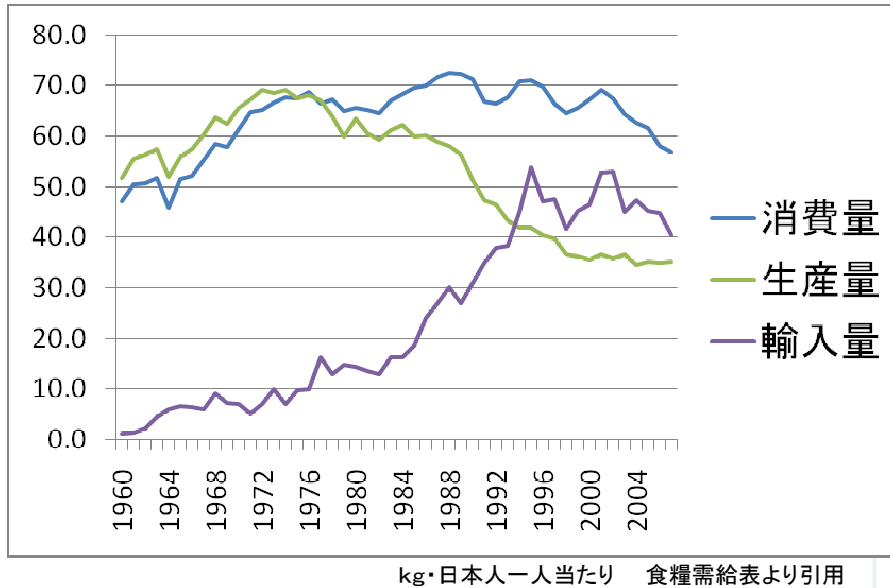
国内世論

・魚離れ  
・消費を増やそう

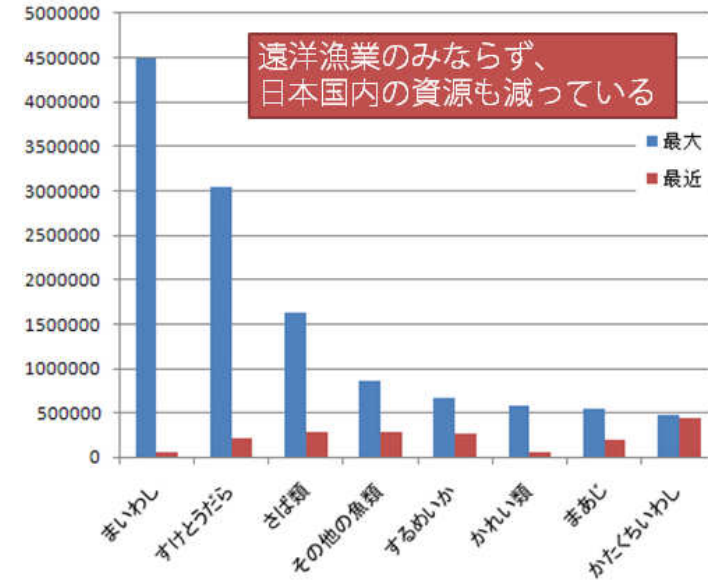
国際世論

・資源枯渇  
・消費を減らそう

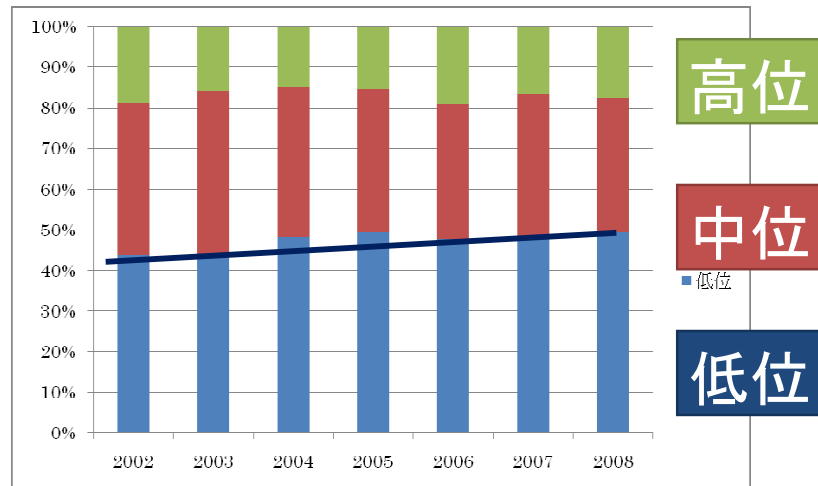
## 消費者よりも、生産者の問題



## 日本の主要資源の漁獲量(最高と現在)



## 我が国周辺の主要水産資源の状態



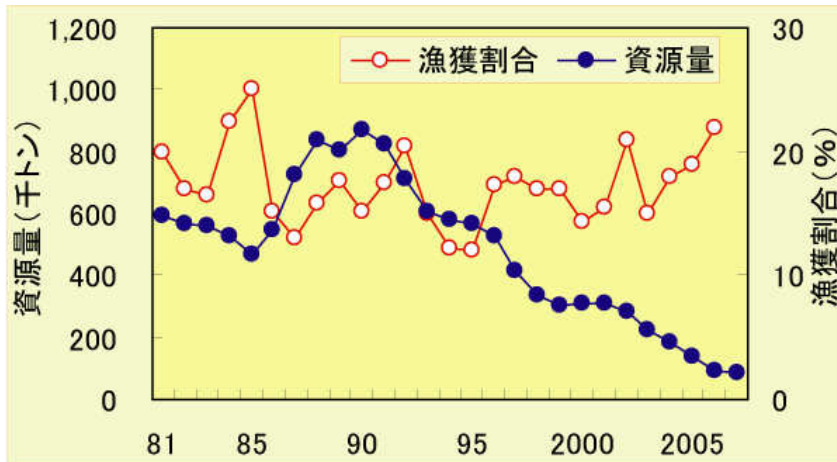
現在も資源の減少は続いている

## 日本漁業は、ほぼ無管理

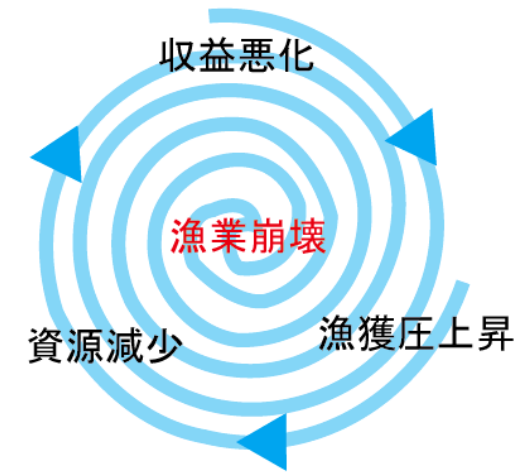
- ・ 漁獲枠があるのは、たった7魚種  
 - ニュージーランド94魚種
- ・ 持続性を無視した過剰な漁獲枠
- ・ 漁獲枠に強制力も罰則もない

## スケトウダラ日本海北部系群

- ・ 現状維持4000トン → 漁獲枠16000トン
- ・ ノーブレーキで資源崩壊へ



## 乱獲スパイラル



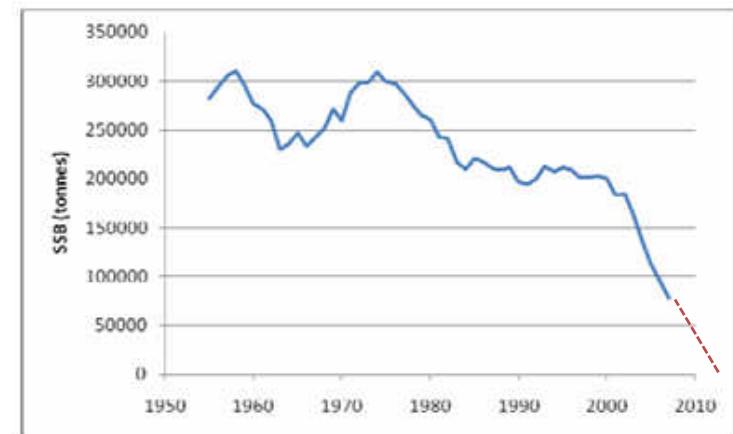
## クロマグロの話

- ・ 大西洋クロマグロが激減
- ・ ワシントン条約で取引を規制しようとしたが...



## 大西洋クロマグロは日本人が食べ尽くした

- ・ 獲り尽くすか、それとも、禁漁するか？



資源と食卓の両立は可能

## 日本近海のクロマグロは無規制な乱獲状態

漁獲枠なし、サイズ規制なし、獲りたい放題

9割以上が、0歳、1歳で漁獲されている

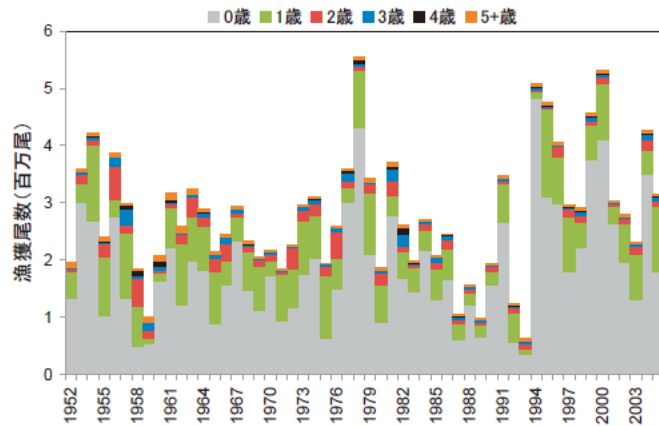


図 11. 太平洋クロマグロで推定された年齢別漁獲尾数 (1952-2005)。尾数は、資源評価モデル Stock Synthesis 2 による推定値。

## 乱獲をやめれば、日本の食卓は支えられる

6年、泳がせておけば・・・



ヨコワ (1歳)  
161万本  
体重3Kg  
漁獲量4856トン  
単価550円/Kg  
漁獲金額27億円



マグロ (7歳)  
47万本  
体重97Kg  
漁獲量43959トン  
単価5000円/Kg  
漁獲金額2235億円

日本の水産予算3500億円 6割が土木工事

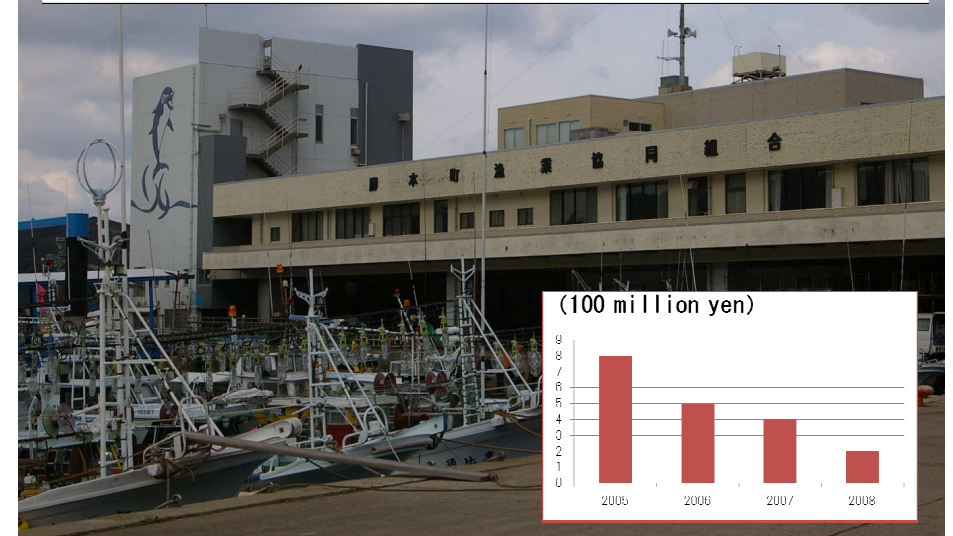
## 自国のマグロを乱獲し放題

地球の反対側の枯渇した  
マグロを食べつくす権利を要求

食文化といえるのか？

自国の資源管理に取り組むべき

大型巻き網の乱獲で、クロマグロが激減  
去年の6月、壱岐勝本の若手漁業者からSOS





## 漁業者に資源管理の重要性をレクチャー



## 水産庁にて、今後の対応を協議



## 5/11日に資源管理計画を発表

水産庁  
Fisheries Agency

平成22年5月11日  
農林水産省

「太平洋クロマグロの管理強化についての対応」について

我が国は、太平洋クロマグロの最大の漁業国かつ消費国として、その持続的利用に大きな責務を有しています。このため、農林水産省では、我が国として取り組むべき基本的な方向性を、「太平洋クロマグロの管理強化についての対応」として取りまとめたもので、公表いたします。

1. 背景・趣旨

(1) 近年、国際社会においては、クロマグロの資源管理に関心が高まっています。大西洋クロマグロについては、先般、大西洋まぐろ資源保存国際委員会（WCPFC）による資源管理が不十分であるとして、「絶滅のおそれのある野生動物種の種の国際取引に関する条約」（CITES）により本種の国際取引や公衆からの持込みを禁止すべきとの提案がなされました。

本年3月のCITES締約国会合では、この提案は否決されましたが、これは、昨年のWCPFC年次会合において、我が国が積極的なリーダーシップを発揮し、資源回復に向けた取組・管理措置を決定したことで、我が国の主張が反映力あるものとして各国の理解を得た結果であると考えています。

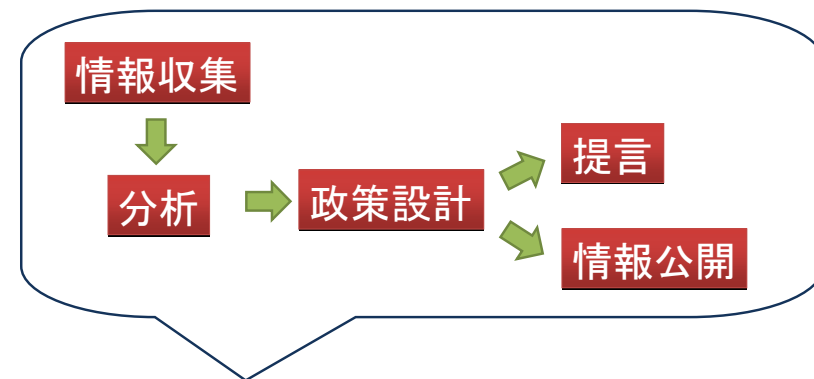
一方で、資源管理が十分効果をあげていないのではなかろうとの不安感は、国際社会では依然として根深く、今後は、大西洋クロマグロに限らず、他の魚種についても国際的な地域漁業管理機関における管理の取組が格段に強められる可能性が高いものとみられます。

(2) 特に、太平洋クロマグロは、ア 全漁獲量の7割強が我が国によるものである。イ 我が国周辺水域内に産卵場が存在する。ウ 韓国・フィリピンによる漁獲もその多分が我が国に輸出されている等、我が国にとって重要な資源となっています。我が国は、太平洋クロマグロの最大の漁業国かつ消費国として、その持続的利用に大きな責任を有する立場にあります。

本種の資源状況については、平成魚の漁獲量の増加による資源水準の減少が懸念されています。これを契機、昨年の中西部太平洋まぐろ資源保存国際委員会（WCPFC）において、平成魚の漁獲を減少させること等を内容とする保存管理措置が初めて作成されましたが、本措置は暫定措置であり、さらに前進した管理措置に我が国が率先して取り組むべきと考えております。

このため、我が国は他国に先駆けて国内における資源管理及び調査研究の強化を図るとともに、それと整合する形で国際的な資源管理をリードしていく必要があります。

## 日本漁業を変えるために、何が必要か？



市民目線で政策立案できる研究NGO  
霞ヶ関に丸投げ→バッシングは駄目